



2023年12月期 **株主通信**

2023年1月1日～2023年12月31日



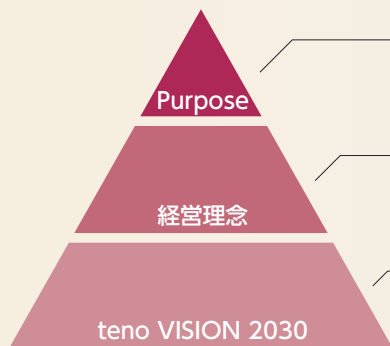
〔証券コード：7037〕

株式会社テノ．ホールディングス

株主のみなさまへ

Purpose 存在意義

(キーメッセージ)
わたし、選んで、生きていく。



「手の」ぬくもりで、安心できる社会を創造する。

私たちは、女性のライフステージを応援します。
私たちは、相手の立場に立って考えます。
私たちは、コンプライアンスを推進します。
私たちは、事業を通して社会貢献致します。

時代に求められるサービスを提供する
プロフェッショナル集団となり、
働き手にとって最も自己実現が可能な
家庭総合サービスグループを目指す。



トップインタビュー

代表取締役社長 池内 比呂子

Q 事業コンセプトと2023年12月期の決算内容についてご説明ください。

●事業コンセプト

当社グループは、“女性”が育児をしても、家事をしても、介護をしてもなお、働き続けるためには、「いったい何が必要なのか」を基本に事業展開してまいりました。豊かな社会を築くためには、あらゆる場面でさまざまな発想で多くの知恵を出すことが必要です。そういった「より私らしく」と願う女性たちに対してサービスを提供することを事業コンセプトとしております。

女性が活躍する事業展開 ～育児・家事・介護をしても働き続けられる事業～



●2023年12月期決算内容

2023年12月期の決算は、増収増益となりました。
売上高は14,557百万円（前期比20.0%増）、営業利益は187百万円（同21.6%増）、経常利益は194百万円（同24.3%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は100百万円（前年は27百万円の損失）となりました。



当連結会計年度における報告セグメントについてご説明ください。

当連結会計年度における当社グループの報告セグメントは、「保育事業」、「介護事業」、「生活関連支援事業」の3つとなっております。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

〈報告セグメント構成図〉

保育事業	…79%
介護事業	…5%
生活関連支援事業	…15%
その他	…1%

2023年12月期

〈2023年12月末 地域別施設別明細表〉

	保育事業						介護事業	生活関連支援事業	合計
	認可	小規模認可	受託保育所	学童保育所	わいわい	その他			
首都圏	35	4	3					24	66
九州	3	10	113	64	33	5	3	2	233
関西東海	9	5	9	5		1	4	19	52
その他								11	11
合計	66		227			6	7	56	362

保育事業

売上高 11,427百万円 (前期比 2.7% \downarrow)
セグメント利益 694百万円 (前期比 9.1% \downarrow)

保育事業では、当連結会計年度において新規に開設した施設が19施設あり、各既存施設において、保育の質の向上及び効率的な施設運営に注力いたしました。

また、2023年4月に保育所を開設及び受託を開始した施設が増収に貢献いたしました。

費用面に関しては、経費及び販管費の抑制により利益率の改善に努めました。

生活関連支援事業

売上高 2,186百万円 (前期比 1,521.2% \uparrow)
セグメント損失 56百万円 (前年は19百万円の利益)

生活関連支援事業では、株式会社ホームメイドクッキングにおいて、顧客単価の改善に注力いたしました。が、新規顧客獲得の低調等により料理教室の稼働状況の向上が滞ることになり、経費削減等に努めたものの損失が発生いたしました。

また、セーフティージャパン・リスクマネジメント株式会社において、順調に契約数を伸ばしており昨年度を上回って推移しました。

介護事業

売上高 711百万円 (前期比 13.0% \downarrow)
セグメント利益 49百万円 (前期比 63.5% \downarrow)

介護事業では、2022年1月に子会社化しました株式会社フォルテと、2022年4月にオープンしました元気のふる里デイサービス那珂の経営成績が当連結会計年度にフルに寄与したため増収となりました。

また、各介護施設における稼働率の向上に注力いたしました。

その他

売上高 231百万円 (前期比 2.3% \downarrow)
セグメント利益 1百万円 (前年は6百万円の損失)

その他では、主に幼稚園や保育所等に対する保育人材の派遣及びテノスクールにおける自治体主催の研修事業獲得に注力いたしました。

また、コロナウイルス感染症による行動制限が緩和されたことによって、イベント託児などの利用も増加いたしました。が、保育士派遣数が減少したことにより減収となりました。

※セグメント別の業績は、セグメント間取引の相殺前の数値です。



2024年12月期の業績予想と配当予想のご説明をお願いします。

●業績予想

2024年12月期は、成長に向けた事業投資を行うことから増収減益予想です。

売上高は15,880百万円（前期比9.1%増）、事業投資の内容については、右のページにて記載しております。営業利益は155百万円（同17.2%減）、経常利益は138百万円（同28.8%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は32百万円（同67.7%減）を見込んでいます。

〈増収・増益予想〉

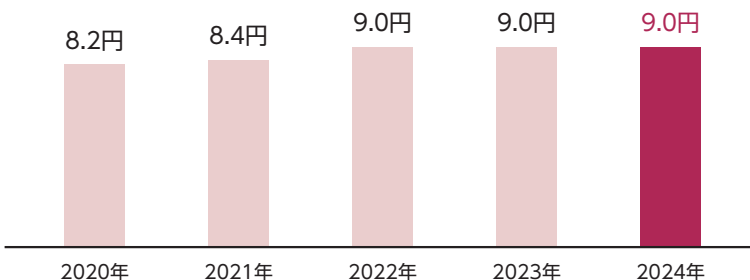
(単位：百万円)	2023年 12月期実績	2024年 12月期予想	増減率	増減額
売上高	14,557	15,880	+9.1%	+1,322
営業利益	187	155	▲17.2%	▲32
経常利益	194	138	▲28.8%	▲56
親会社株主に帰属する当期純利益	100	32	▲67.7%	▲67

●配当予想

配当金は2023年12月期の9.0円と同じく2024年12月期も1株当たり9.0円を予定しております。

当社は、将来の事業展開と財務体質強化のため必要な内部留保を確保しつつ、安定的な配当を継続して実施していくことを基本方針としております。

〈2024年12月期 配当金予想〉



●SDGsへの取り組み

当社グループはSDGsの課題解決を重要な経営課題と捉え、ジェンダーに関係なく、個人のライフステージに合わせて働き続けられる社会の実現を目指し、国際社会が追求する社会課題の解決に貢献することで企業価値の向上と持続的な社会の実現に取り組みます。

テノ・グループは「ジェンダー平等」にコミットします

公共のサービス、インフラ及び社会保障政策の提供、ならびに各国の状況に応じた世帯・家族内における責任分担を通じて、無報酬の育児・介護や家事労働を認識・評価する。

政治、経済、公共分野でのあらゆるレベルの意思決定において、完全かつ効果的な女性の参画及び平等なリーダーシップの機会を確保する。

テノ・グループの貢献	設定する指標 (KPI)	現状	数値目標
従業員の男女隔てなく世帯・家族内における責任を担える環境を作ることで、家事労働を支援します。	男女別育児休暇取得率	2023年 男性 50.0% 女性 98.3%	2025年 男性 60.0% 女性 100.0%

テノ・グループの貢献	設定する指標 (KPI)	現状	数値目標
女性のリーダーシップの発揮の機会が担保され、女性目線でのサービス創出が強みになる社風を確立します。	管理職に占める女性の割合 ※()内は現場含む数値	2023年 38.7% (84.9%)	2030年 50.0% (87.5%)

成長に向けた事業投資

バイリンガル幼稚園「KDI福岡アイランドシティ」の開園



2024年4月1日に「KDI福岡アイランドシティ（住所:福岡県福岡市東区香椎照葉6丁目）」を新規開園予定です。

●教育理念

子どもたち一人ひとりの個性を大切に、園での英語教育、知能教育、運動指導、ライフスキル教育など、さまざまな体験を通じて、認知能力と非認知能力を基盤とした「自分力」を育み、子どもたちが「自分で考え、自分で決めて、自分で行動する」ことで自ら「人生をデザインする力」や、たくさんの選択肢の中から自分の「好き」「得意」を見つけ、園生活を通して磨き、輝かせることで「自分力」を育てていきます。



成長に向けた事業投資

新規開設「ほっぺるの家」

住宅型有料老人ホーム
ほっぺるの家
さいたま見沼

2024年8月に住宅型有料老人ホーム「ほっぺるの家」さいたま見沼が新規オープン予定です。

開設2年目に黒字化、3年目はほぼ満室稼働になり収益が安定（期待粗利率は20%以上）する見込みです。



成長に向けた事業投資

株式会社ウィッシュの株式取得

2024年2月1日に、株式会社ウィッシュの子会社化及びウィッシュの100%持株会社である、株式会社子育てサポートを孫会社化いたしました。

同社の事業内容は、児童発達支援、放課後等デイサービス等の事業所の運営及びフランチャイズ事業をしております。

現在、東海地方で6施設の事業所を運営、フランチャイズ事業の加盟数は27社（42施設）を有しております。



Q tenoのPurposeと長期ビジョンについてご説明ください。

「わたし、選んで、生きていく。」をキーメッセージに、女性が育児・家事・介護をしても働き続けるためには、たくさん選択肢が必要だと思っています。そのような意味で、私たちはがんばっている女性たちを私たちの「手の」ぬくもりで支えていきたいと考えており、それが会社の存在意義、Purposeだと思っています。

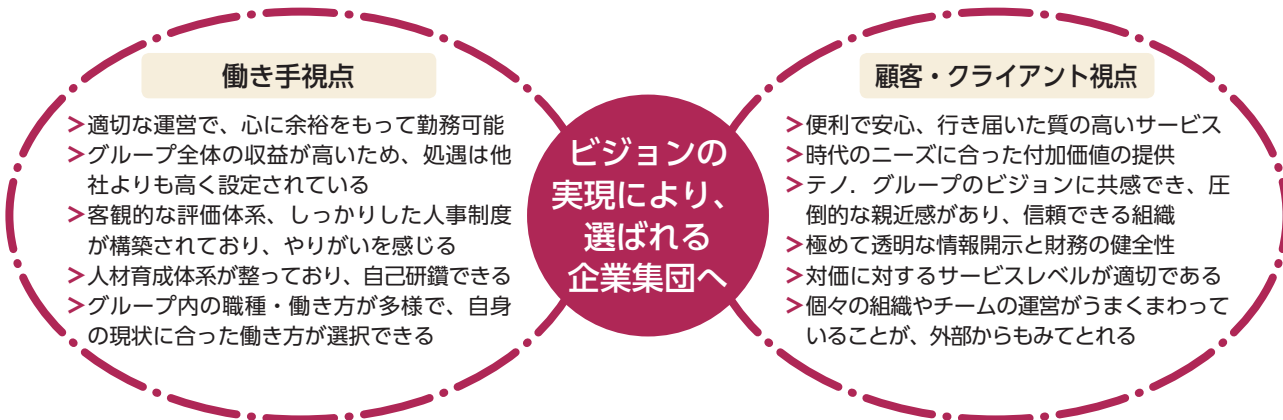
また、当社のPurposeについて、以下のリンクもご参照いただけますと幸いです。

<https://youtu.be/2DTmnb9cM>

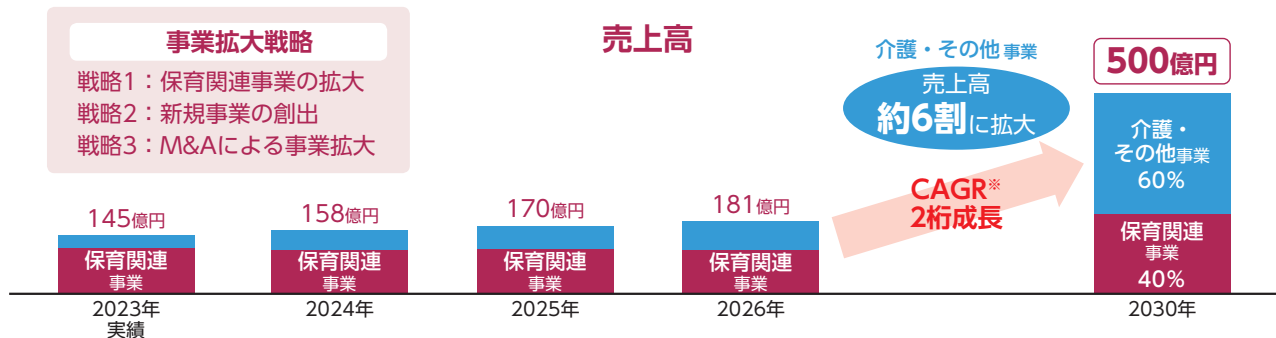


[teno VISION 2030]

時代に求められるサービスを提供するプロフェッショナル集団となり、働き手にとって最も自己実現が可能な家庭総合サービスグループを目指す。



長期ビジョン [teno VISION 2030] による事業拡大イメージ



※CAGR：Compound Annual Growth Rate 年平均成長率



2023年の主要なトピックスをご説明ください。

2023年
1月

セーフティージャパン・リスクマネジメント株式会社の株式取得

女性のライフステージに応じた保険サービスの開発・提供を目的として、2023年1月26日に「セーフティージャパン・リスクマネジメント株式会社」の株式を取得して子会社化いたしました。

事業内容は、賃貸住宅向けの少額短期保険の開発・販売をしております。

また、顧客のニーズに合わせた保険開発を行うことが可能であり、500を超える販売代理店網を有しております。



2023年
4月

株式会社テノ. コーポレーションと株式会社テノ. サポートが合併しました

企業構造のスリム化により経営資源の有効活用と業務効率改善を行い、事業基盤の強化を図ることを目的として、2023年4月1日に当社の100%子会社である「株式会社テノ. コーポレーション」を存続会社とし、同じく当社の100%子会社である「株式会社テノ. サポート」を消滅会社とする吸収合併を行いました。



2023年
4月

ほっぺるランド相生橋つくだを新規オープン

2023年4月1日に「ほっぺるランド相生橋つくだ（住所：東京都中央区三丁目2番）」を新規オープンしました。

●保育理念

子どもには、安全な環境の中で身体的・精神的発達が得られる養護と教育が一体となった保育を提供します。

家庭のワークライフバランスを実現できる育児支援を行い、地域の人々や関係各機関と連携し、未来を担う子どもの成長を共に喜び合います。



最後に株主のみなさまへ一言お願いします。

新規事業の開発とともに、パーパス経営を軸とした社会貢献と収益を両輪で取り組み、企業価値を高めてまいります。今後とも応援のほどよろしくお願いいたします。

会社概要

商号 株式会社テノ・ホールディングス
資本金 455百万円
所在地 〒812-0036
福岡県福岡市博多区
上呉服町10番10号
呉服町ビジネスセンター5F
主な事業内容 子会社の経営指導

役員

代表取締役社長 池内 比呂子
取締役 岡田 基司
取締役(社外) 渡辺 顕好
取締役(社外) 柳瀬 隆志
監査役(常勤) 小田 隆史
監査役(社外) 古賀 光雄
監査役(社外) 宮野 祐輔

株式の状況 (2023年12月31日現在)

発行可能株式総数 13,320,000株
発行済株式の総数 4,701,300株
(注) 新株予約権(ストックオプション)の行使により、発行済株式の総数は15,600株増加しております。

株主数 2,706名

所有者別株式分布状況



連結貸借対照表 (要約)

(単位:百万円)

科目	2022年12月期	2023年12月期
	2022年12月31日	2023年12月31日
流動資産	3,989	4,094
固定資産	5,333	5,432
資産合計	9,323	9,527
流動負債	3,739	4,136
固定負債	3,402	3,148
純資産合計	2,180	2,242
負債・純資産合計	9,323	9,527

連結損益計算書 (要約)

(単位:百万円)

科目	2022年12月期	2023年12月期
	2022年1月1日から 2022年12月31日まで	2023年1月1日から 2023年12月31日まで
売上高	12,128	14,557
営業利益	154	187
経常利益	156	194
親会社株主に帰属する当期純利益または 親会社株主に帰属する当期純損失(▲)	▲27	100

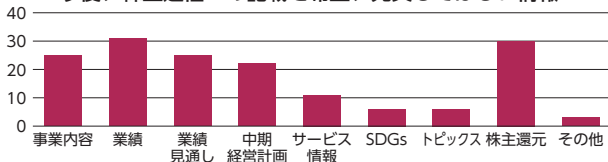
連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	2022年12月期	2023年12月期
	2022年1月1日から 2022年12月31日まで	2023年1月1日から 2023年12月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	297	324
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲967	▲367
(フリー・キャッシュ・フロー)	▲670	▲42
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,037	▲208
現金及び現金同等物の増減額(▲は減少)	367	▲250
現金及び現金同等物の期首残高	1,745	2,113
現金及び現金同等物の期末残高	2,113	1,862

第2四半期株主通信にて実施いたしました、株主アンケートにおいて今後の株主通信へ掲載を希望される内容について、以下の回答をいただきました。本株主通信では、業績及び業績見通しの項目の記載を充実させることといたしました。

(件) 今後、株主通信への記載を希望、充実してほしい情報



株主メモ

事業年度 毎年1月1日から12月31日まで
定時株主総会 毎事業年度末日の翌日から3ヶ月以内
期末配当金 毎年12月31日
株主確定日 (中間配当をする場合は6月30日)
単元株式数 100株
公告方法 電子公告とします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合の公告方法は、日本経済新聞に掲載する方法により行う。

公告掲載URL <https://www.teno.co.jp/>

上場証券取引所 東京証券取引所 スタンダード市場
福岡証券取引所 本則市場

株主名簿管理人 みずほ信託銀行株式会社

お問い合わせ先 〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
tel: 0120-288-324 (フリーダイヤル)
受付時間 平日9:00~17:00
詳しくは、下記のページにてご確認ください。
<https://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/>

株主の皆さまの声を聞かせください

コエキク

当社では、株主の皆さまの声を聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスキー入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。

<https://koekiku.jp>

アクセスキー 7037oLXx



スマートフォンから
カメラ機能で
QRコードを読み取り
の登録可能です。

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝を呈進させていただきます。

本アンケートは、株式会社プロネクサスの提供する「コエキク」サービスにより実施いたします。
<https://www.pronexus.co.jp/>

アンケートのお問い合わせ
「コエキク事務局」
☒ koekiku@pronexus.co.jp